

# 2006年度教育連携協議会教育連携事業

～高校生が岡大キャンパスで大学生と共に受ける授業～

## 1 目的

高校と大学は、高校の生徒に対して大学の授業の聴講を認めることにより、特定の分野について高い能力と強い意欲を持ち、高等学校レベルの内容にとどまらず様々な教育を受けることを希望する生徒に大学レベルの教育を履修する機会を与える。それによって、個々人の持つ多様で特色ある能力や個性を効果的に伸ばすとともに、生徒自らの進路決定への意識的な取り組みの促進を図ることを目的とする。

## 2 聴講科目

- 開講学部： 理学部
- 開講時限： 金曜日 5 時限（16：00～17：30）
- 開講科目：

前期（授業期間 4月10日～7月30日）※開講日は4月14日（金）（予定）

「現代数学要論Ⅰ」, 「力学Ⅰ」, 「物理化学Ⅰ」, 「分子生物学Ⅰ」

後期（授業期間10月2日～2月9日）

「現代数学要論Ⅱ」, 「力学Ⅱ」, 「物理化学Ⅱ」

## 3 受入れ人数及び受入れ条件

受入れ人数は、各授業とも若干名とする。受入れ条件は、高校の校長からの推薦を受けた生徒とする。

## 4 聴講の申込み及び聴講の決定

高校は、聴講を希望する生徒のうち校長の推薦を受けた生徒について、推薦書を添付して前期は平成18年3月17日までに、後期は平成18年9月15日までに大学に申込む。大学は、聴講を許可する生徒を決定し、前期は平成18年4月7日までに、後期は平成18年9月29日までに高校に通知する。

## 5 聴講証

大学は、聴講証を発行しない。聴講する生徒は、高校の発行する生徒手帳を携行し、これをもって聴講証とする。

## 6 成績の評価

大学は、高校の生徒が聴講した授業科目の成績評価は行わない。授業の出欠の確認は高校が行い、履修状況等から判断して、高校の学校設定教科の単位として認定を行う。

## 7 聴講の費用

聴講料は、無料とする。ただし、授業に使用するテキスト代及び授業にかかるその他の費用は、生徒各自が負担する。

## 8 事故の免責

聴講中の不慮の災害事故及び聴講のための通学途中における事故等については、高校が傷害保険等に加入して責任を負い、大学は責任を問われない。

問合せ先

岡山大学学務部学務企画課 担当 近常 ☎ 086-251-7195

koudai@adm.okayama-u.ac.jp